



**Hewlett Packard
Enterprise**

HPE Sustainability Insight Center

日本ヒューレット・パッカード合同会社

February 2024

IDCが持続可能なITの実現に向けた課題を明らかに HPE Sustainability Insight Centerが取り組む課題

IDCは、サステナビリティITの実現に向けた課題について次のように述べています

- 主にオフライン環境で利用
- ばらばらで集約されていない
- 電子メール送信が主流

必要なものとは？

一元化されたリアルタイムのダッシュボード機能*

HPE Sustainability Insight Center

統一されたリアルタイムのダッシュボード

テレメトリデータ集約

遠隔測定

履歴表示

長期にわたるデータ収集

カスタマイズ可能な
レポート

*IDC InfoBrief. Sponsored by HPE, Turning Sustainable IT into a Business Accelerator, doc #EUR150660323 June 2023

IDC:企業がより持続可能なIT戦略から受ける最大のメリットとは？*

サステナビリティへの投資は、事業の革新と成長のための足掛かりになる



41% 収益性の向上



32% 革新プロセスの合理化



28% 規制要件への対応



27% 業務効率の改善



26% エネルギー関連コストの削減

“実際にサステナビリティ
(持続可能性)は、業務の効率化
を達成するための手段のひとつ
であり、他の何よりも重要である”

Vlad Kroa, Sustainability AVP, Europe.

HPE GreenLakeによる持続可能性の主なメリット



↓ *36%

同一ワークロードに
必要なサーバ台数が
36%削減

↓ *53%

インフラのエネルギー
消費量が53%削減

↓ *66%

1ラックあたりの
サーバ台数を66%削減

*お客様の声:

“HPE GreenLakeを導入した当社のデータセンターは、“グリーン&クール”データセンターと呼ばれています。全社で最も環境に優しく、持続可能な研究開発拠点です。”

*Source and link: [IDC, The Business Value of HPE GreenLake: Sustainability Benefits Snapshot \(HPE sponsored report\)](#)

HPE Sustainability Insight Centerとは

持続可能なITへの道を拓く

HPE Sustainability Insight Centerでは、テレメトリデータを収集し、統合ダッシュボードを通じて、エネルギーとCO₂排出量に関するレポートを提供します。

これによりお客様は効果的な変更やコスト削減、そして持続可能なIT目標を達成することが可能です。

HPE Sustainability Insight Centerのメリット

異種混在のIT環境の 可視化でより高い 管理性を実現

IT環境の全体像を把握することによる管理の改善*

持続可能な変革に 向けたコスト削減

IT予算を捻出して新規プロジェクトに充てる

説明責任を果たす ための分析

情報豊富なデータ分析とレポートに基づく意思決定

HPE Sustainability Insight Centerの仕組み

データソース

Compute

Network

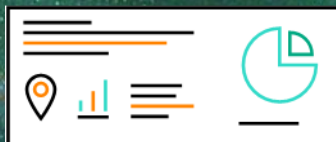
Multivendor

Storage

Other

HPE GreenLake edge-to-cloud platform

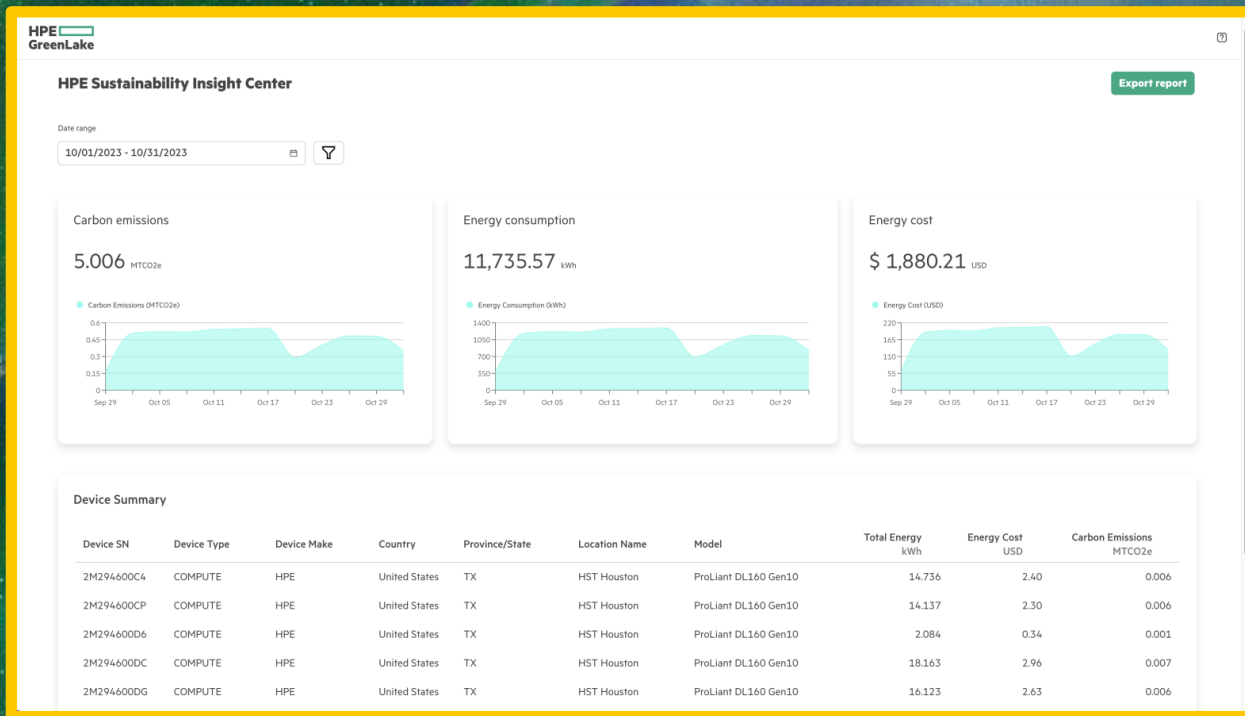
ハイブリッドクラウド運用の基盤となる共通サービスを備えたコントロールプレーン



Sustainability Insight Center

統一されたダッシュボード

レポート



報告用CSV
ファイルのダ
ウンロード

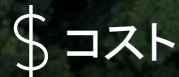
エネルギー使用量の全体像を把握し、カーボンフットプリント削減を支援



CO₂

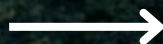


kWh

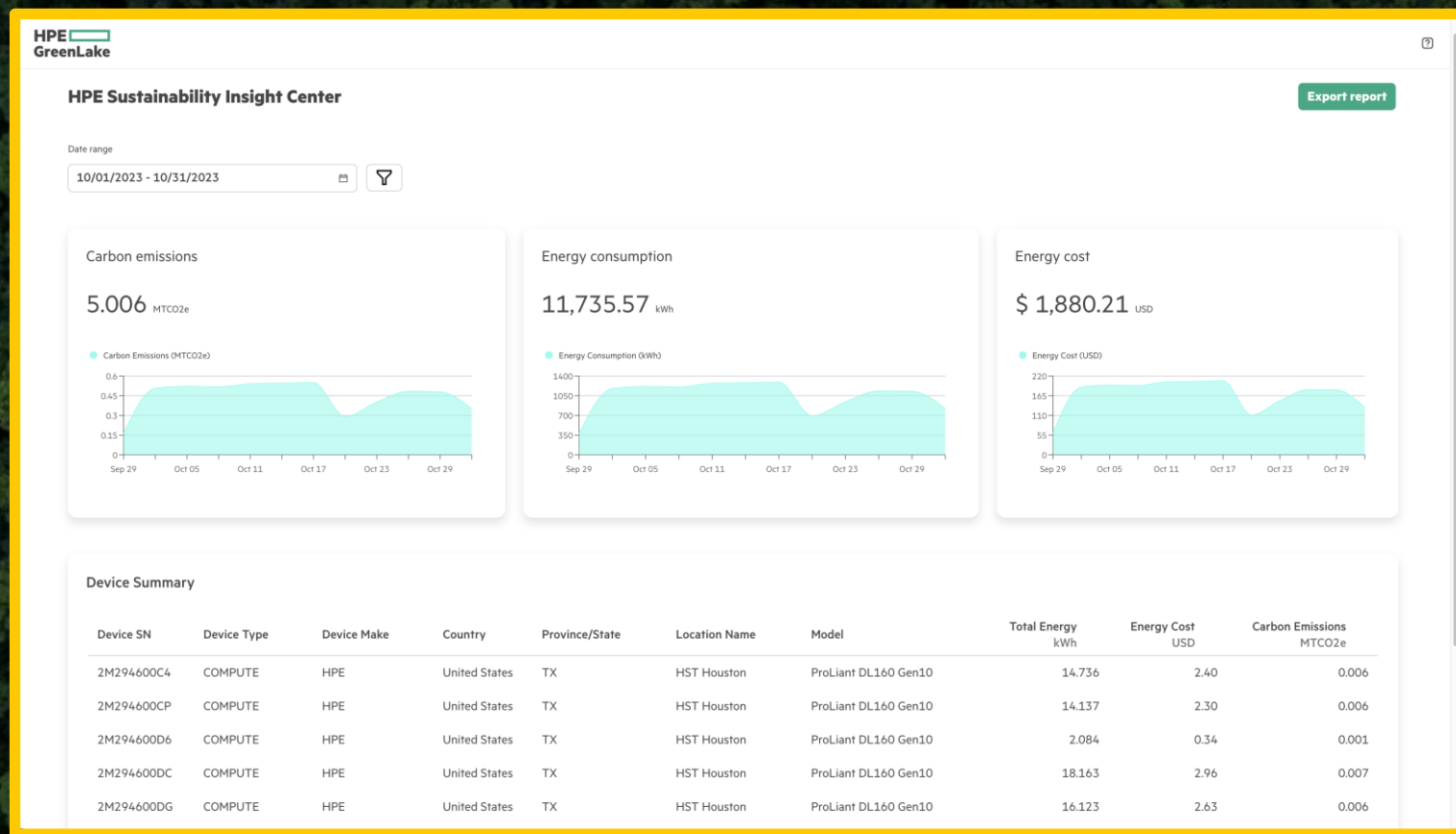


コスト

使用状況
テレメトリデータ



Access Points
Compute
Network
3rd Party



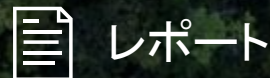
カーボン
フットプリント
削減に貢献



分析



洞察



レポート



API

HPE Sustainability Insight Centerの機能

データソース

データの自動取り込み:

- Aruba Centralを利用したAruba アクセスポイント
- **OpsRampによるサードパーティデバイスのサポート**
注記: OpsRampライセンスが必要で別途購入可能。
- **HPE GreenLake Compute Ops Management とHPE GreenLake for Compute Ops Manager – One View Edition**
注記: HPE GreenLake Compute Ops Managementライセンスが必要で別途購入可能。

メトリック(指標)/計算

3つの主要な計算を提供:

- 炭素排出量
- 消費電力
- デバイスあたりのエネルギーコスト

IT資産のカーボンフットプリントを取得するためのプロセス:

1. HPE GreenLake platformに接続されたCompute Ops Management データソースサーバから、1時間あたりの平均消費電力(ワット)を収集
2. 時間の経過に伴うデータをエネルギー(kWh)に換算し集計してレポート
3. 算出されたエネルギー(kWh)に電力排出係数(mt CO2e/kWh)を乗じることで、推定炭素排出量を算出

サポート

- 複数のリージョン対応 – データレジデンシー要件に対応
- リージョンデータのサポート: フランクフルト、東京、米国
- ローカライズされた設定と言語設定により、多様なユーザーベースに対応
- どのワークロードの調整が必要かを特定できるよう、ホスト名の監視をサポート
- サードパーティツールにレポートデータをエクスポートするためのAPI提供

持続可能なITによるコスト削減で変革に弾みをつける

持続可能な変革のためのコスト削減



エネルギー
消費量の削減



運用コストの
削減



TCOの削減

意識決定を支援する分析

- HPEのコンピューター資産に関する重要な洞察を提供
 - エネルギー消費量
 - 炭素排出量
 - 電気代
 - デバイス別、ロケーション別、期間別
- HPEのコンピューターリソースの電力使用量と所在地*での遠隔測定によるレポート
- 期間、デバイスタイプなどで範囲を絞り込み
- フィルタリングによるwhat-if分析の実行

*HPE GreenLake for Compute Ops Management – One View Edition (COM-OV) managed by the GreenLake Platform, available in Q1 2024

HPE Sustainability Insight Center

お客様組織のデータレジリエンシー要件を支援

EU Central

AP Northeast

US West

さあ、始めましょう！ 持続可能なITを実現するためのプラン

HPE Sustainability Servicesが支援

- 戦略ワークショップ – 組織のエンドツーエンド戦略の確立をサポート
- Workload Right Mix Advisor – ワークロード別のエネルギーと排出量を見積り、ワークロードのトランスフォーメーションを支援
- Sustainable Data Center Services – エネルギーワークショップ、分析、使用状況のモニタリングを支援

トランスフォーメーション

HPE GreenLake

運用

HPEはライフサイクル全体で持続可能なITをサポート

資産管理

ツールとファイナンシャルサービス

- Power Advisor – サーバ、ラック、マルチラックレベルで、お客様固有の構成の消費電力を計算
- HPE ファイナンシャルサービスは、持続可能なIT目標をサポートするツールとプログラムを提供

IT運用と持続可能なIT目標を管理するために統一されたプラットフォームを使用
HPE GreenLake Edge to Cloud Platform

- インフラストラクチャからワークロードまで、そしてエッジからクラウドまで、IT環境を管理するための統一されたエクスペリエンスを提供
- HPE Sustainability Insight Center
 - ITに関する重要な洞察を提供
 - エネルギー消費量
 - 炭素排出量
 - 電気料金
 - デバイス別、ロケーション別、期間別

持続可能なITへの道筋

変革を促進する サステナビリティ

HPE GreenLake
edge-to-cloud
platform

持続可能なIT変革

アドバイザー・サービス、設計に関する専門知識、独自のワークロード・イン・アプローチにより、お客様の取り組みを加速

ITのCO₂排出量削減するための包括ソリューション

IT資産全体の排出量を削減する低炭素ソリューション
エネルギー消費とCO₂出量を削減する高度な分析
- 同時に利用率と可視性を最適化

フル・アセット・ライフサイクル管理

資産の統廃合とアップサイクル
- その価値を引き出し、変革のための自己資金を確保

サステナブルな未来への道

HPEは、サステナビリティの実現に向けた独自の視点を持っています

HPEは、2040年までにバリューチェーン全体でネットゼロ企業を目指すことをコミットします

70%

2030年までに自社事業のCO₂排出量を70%削減

42%

2030年までに販売した製品の使用、上流の輸送・流通、サプライヤーとの直接取引のCO₂排出量を42%削減

90%

2040年までにグローバル・フットプリント全体を90%削減

詳細はこちら

- [HPE Edge to Cloud Platform](#)をご覧ください
- [HPE Sustainability Insight Center User Guide](#)をご覧ください

